TL 9000 Informational Alert

1. 発行作業グループ：	2. アラート番号：
作業グループ：オーバサイト作業グループ 連絡先：contact@questforum.org	10-004A
3. 影響を受ける文書：	**4. 発行日：**
TL 9000 登録管理システム(RMS)	2010 年 3 月 31 日

5. アラート発行理由：

TL 9000登録管理システムへ追加された新機能を、すべてのTL 9000認証機関へ通知すること。

6. 説明：

認証機関（CB）によるTL 9000公開認証プロファイルの承認及び維持管理を簡素化するために、TL 9000登録管理システム（RMS）が改良された。また、認証機関（CB）で認証対象としているすべての組織に対するデータ提出履歴へのアクセスが、迅速になるような機能を追加した。認証機関（CB）はデータ提出受領書（DSR）履歴の確認により、次回審査の準備の一環としてのデータ提出活動のレビューを容易に行うことが可能となる。

（RMS）に新たなアクセス権限が追加された。認証ベース毎に、個々の審査員に設定可能な下記３つの権限がある。

１．認証を登録する権限
２．認証プロファイルの一部の領域を修正する権限
３．認証目的で、データ提出履歴を閲覧する権限

認証のプロファイルを修正する権限を持つ認証機関（CB）の要員は、公開プロファイルの下記のファイルを変更できる。

- 除外事項
- 要求事項の版
- 測定法の版
- NACEコード　H
- NACEコード　S
- NACEコード　V
- ISO 9001　登録活動範囲
- TL 9000　登録活動範囲

これらの変更により、組織のプロファイルの更新や修正に対する承認プロセスの待ち時間による遅延を防ぐことを可能とした。

7. 補足説明：

上記の権限付与は、各 TL 9000 認証機関（CB）の筆頭者に対して設定されている。権限の設定及び維持管理に関する操作ガイドは、TL 9000 ウェブサイトのログイン画面又はログイン後の各画面で提供されている。操作ガイドを見るためには、画面左上の“ツアー（Tours）”アイコンをクリックすれば良い。その後“認証機関（Certification Body）”の下の“審査員権限設定（Set Auditor Permissions）”を選択する。